

2020年10月24日(土)～10月26日(月)晴

例会であるが単独行

中国山地「吾妻山・比婆山」と「道後山」

10月26日(月)晴 道後山

コース距離：10km、 所要時間：2時間24分(休憩含む)

コースタイム： 登山口1072m《月見山駐車場》(8:35)→(8:57)分岐1→
(9:17)岩樋山1271m(いわひやま)→(9:52)道後山1268.4m→
(10:27)分岐2→(10:41)分岐1→(10:59)登山口

*山行軌跡



*行程グラフ



アプローチ： 宿泊先より道後山登山口に向かう、走行しやすい国道を通り国道から登山口の道に入り一部は対向できない細い道もありライトを点けて登山口の月見山駐車場に着く。

登山後、駐車場に戻りバックドアを開けようとしたが開けられなくまたエンジンもかけることが出来ない、車検証入れも見つからなくパスケースに入っていた自動車保険会社に連絡し救援に来てもらう、ライトを消し忘れによるバッテリー上がりであった。バッテリー充電するためエンジンを切らずに帰宅するように言われ帰途に就く、16時30分頃に帰り着く。

*山行記 駐車場に着いたときは3台の車が止められていた、登山準備をして歩き始めると一人の方が下山されてきた、進んで行くとまた一人が下山されてきた道後山と岩樋山の分岐に到着し岩樋山を先に登ることにする

登山道は殆ど階段状で歩き疲れるが脇道を選んで階段を避けて登って行く途中で駐車場が見下ろせる、車は私の車ともう1台になっていた。

岩樋山の山頂に到着すると360度見渡せる展望の良いところだ、ここからは道後山への道がはっきりと見る事が出来るが、月見山駐車場からは見えるのは岩樋山だけだった。

岩樋山からの下りは岩がごろごろしている登山道を下って行く、下ったところは今は牧場であった所の名残は見られない、緩やかな登りの登山道を歩き道後山山頂に着く。

山頂からは北東方向に雲を被った大山が見える、ここも360度見渡せるこの三角点は一等三角点で、ここから先に進み回り込んで戻るコースを歩く

分岐の手前で岩樋山が見えて下ってくる登山者が見える、分岐には私が先に着き私は巻き道に入る、先に進んで行くと前方から来る何組かの登山者とすれ違う、岩樋山への登り口から下って行く、この間にも何組かの登山者とすれ違い人気の山の様だ。

思っていたより階段があったものの楽な山登りが出来き駐車場に帰り着く。

駐車場から岩樋山



写真下
登山道の階段





何の木かな



駐車場を見下ろす



岩樋山



岩樋山から道後山



岩樋山からのパノラマ



岩樋山から道後山への下り登山道



登山道で見かけた植物



道後山の山頂と一等三角点



道後山より大山を望む
(大山山頂は雲に覆われている)

道 後 山 か ら の 下 山 道 の 黄 葉

